

事業番号	04 10 33	事業改善シート（26年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	第3子以降の保育料減免事業			担当課	部局	県民文化部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	こども・家庭課		
	施策の総合的展開	7-2 子育て先進県の実現		E-mail	kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp		
		3 子育て支援体制の充実		実施期間	H26 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	第3子以降の子どもの保育料を減免することで、少子化の一因ともなっている親の経済的負担を軽減し、理想の子どもの数を持てるようにする。					
現状（予算編成時）	保育所等の保育料については、国の制度として、同一世帯から子どもが複数同時入所している場合、第2子は半額、第3子以降は無料の負担軽減が図られている。しかし、同時入所を要件とする国の軽減措置の対象外となるケースもあり、多子世帯の保護者の経済的負担感が大きい。					
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 県として少子化対策に取り組むため、その一因である親の経済的負担を更に軽減する必要がある。				
成果目標・事業内容	① 成果目標（H26） 出生数に占める第3子以降の割合の増加 H25:17.6% ⇒ H31:増加（事業開始から5年後に効果を検証することとする。）					
	② 事業内容 <span style="float:right">(単位:千円)</span>					
	項目	実施方法	H26実施内容	H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)
第3子以降の保育料減免事業	補助金	H26は事業未実施、H27へ全額繰越	-	-	-	
			合計	0	0	0

事業	区分(単位:千円)		24年度	25年度	26年度	27年度
	予算額	前年度繰越		0	0	
当初予算			0	0		
補正予算					308,772	
合計(A)			0	0	308,772	308,772
コスト	一般財源					
	県債					
	国庫支出金			308,772	308,772	
	その他		0	0	0	0
決算額(B)				0		
概算人件費	職員数(人)			0.15	0.15	
	概算人件費(C)		0	0	1,239	1,239
	概算事業費(B(A)+C)		0	0	1,239	310,011

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
出生数に占める第3子以降の割合の増加	17.6	-	-	-	-

目標に対する成果の状況	H26は事業未実施、H27へ全額繰越
-------------	--------------------

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	市町村が、複数の子どもの同時入所を要件とせずに第3子以降の保育料を軽減した場合に、その軽減に係る経費を助成する。